

MagSaya包丁ホルダ

商標登録第6438340号

日本特許 第6789434号(2020.11.5) Japanese Patent No. 6789434

米国特許 U.S. Patent No.11,730,295 B2(Aug. 22,2023)

欧州特許 (UP) Patent No:4119020(ドイツ、フランス、イタリー等)

取扱説明書

Ⅲ型2026c

目次

- 1 ごあいさつ
- 2 同梱品一覧
- 3 安全上のご注意(かならずお守りください)
- 4 主要機能
- 5 各部名称
- 6 材質一覧
- 7 取扱上の注意
- 8 ご利用準備
- 9 使い方
- 10 使用後の注意
- 11 点検・修理・保管について
- 12 補償について
- 13 アフターサービス・お問い合わせ先
- 14 主な仕様
- 15 知的財産権について(特許・商標)

1 ごあいさつ

この度はMagSaya包丁ホルダをご購入いただきありがとうございます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいで、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

2 同梱品一覧

- (1)包丁ホルダ本体
- (2)取扱説明書(本書)

3 安全上のご注意(かならずお守りください)

- ・ご使用前に、「取扱説明書」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに必ず保管してください。
- ・ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡ししてください。

4 主要機能

MagSaya包丁ホルダは、包丁を保持する機能を有しています。包丁を使用する人の管理下で、包丁を一時的にMagSaya包丁ホルダに保持させることが可能です。それ以外の用途に使用することはできません。

5 各部名称



Ⅲ型モデル

6 材質一覧

- ・包丁ホルダ本体、前面ガードプレート、支柱 :木材(樹種 タモ)
- ・包丁ホルダ基礎ベース :木材(樹種 タモ)
- ・包丁ホルダユニット、背面ガードプレート :樹脂(POM)
- ・内蔵磁石 :ネオジム磁石 (使用可能温度10~40度)
- ・脚:樹脂製

7 取扱上の注意

(1)包丁ホルダ取扱い注意事項

- ・ 主要機能以外の用途に使用することはできません。
- ・ 収納可能な包丁のサイズ、材質をご確認のうえ、使用してください。
- ・ 本製品に包丁を保持したまま放置しないで下さい。事故の原因となります。
- ・ 本製品は水平、平坦で安定した場所で使用してください。
- ・ キャンピングカー等の揺れる車内で使用しないでください。
- ・ 火気のある場所で使用しないでください。
- ・ 高温の水蒸気などのある場所、水中や屋外、零度以下の環境下で使用しないでください。
- ・ MagSaya包丁ホルダに包丁を長期保管することはおやめください。
- ・ 磁性の無いセラミック包丁等は、使用することができません。
- ・ MagSaya包丁ホルダは、熱湯による消毒を行わないでください。性能が失われ、破損します。
- ・ 木部はやわらかく傷つきやすいので、包丁の刃を当てたり、衝撃を与えたりしないようご注意ください。

(2)磁石製品取扱い注意事項

- ・ 本製品にはネオジム磁石を使用していますので、必ずご一読下さいますようお願い申し上げます。
- ・ 包丁ホルダを分解してネオジム磁石を取り出さないでください。たいへん危険です。
- ・ 心臓ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人は、包丁ホルダユニットの磁石部分に体を近づけることはおやめください。大変危険です。
- ・ 磁石を飲み込むと、生命にかかわる場合があります。特に小さいお子様の手の届くところには包丁ホルダおよび磁石を置かないでください。誤って磁石を飲み込んだ場合は、至急医師の診断を受け指示にしたがってください。

- 磁石と磁石または磁石と鉄片などの磁性体の間には、非常に強い吸引力が働きます。運搬や組立の際に手指や体の一部分を挟まれないよう、十分にご注意ください。また、吸着時の衝撃による欠けの飛散破片が目に入ったり、けがをしたりすることがありますので、ご注意ください。
- 磁石を研削、切断などの加工をすると、磁気特性の劣化や着磁不良が生じる場合があります、また、けがを負う恐れがあります。絶対に独自での加工はしないでください。
- 磁石を磁気カードなどの磁気記録媒体に近づけると、データが破壊されて使用できなくなる恐れがあります。また、パソコン、テレビ画面、電子腕時計等の精密電子機器に近づけると故障の原因になる可能性があります。
- 次の例のような環境での使用・保管は磁石の腐食や特性の劣化を引き起こしますので避けてください。例：腐食性ガス雰囲気、酸性またはアルカリ性溶液
また、ネオジム磁石は錆びやすいので、水中や高温多湿の環境、露天屋外などは避けてください。
- ネオジム磁石を、フェライト磁石、アルニコ磁石、ラバー磁石に吸着させたり、反発させたりしますと後者の磁石が減磁することがありますので、取扱いには十分ご注意ください。

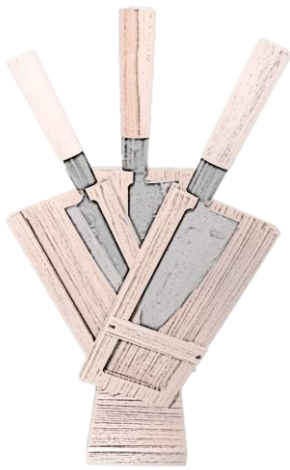
8 ご利用準備

- ①安全で安定した場所に、本製品の基礎ベースを下にして設置してください。
- ②本製品のネジ類にゆるみがないか、接合部や部品が外れていないか点検、確認してください。
- ③ネジ類にゆるみがある場合は、木材が破損しないよう適度に締めてください。
- ④包丁を保持するための動線を確認し、周囲の安全を確保してください。

9 使い方

- ・包丁を本製品に保持する際は、包丁の柄をしっかりと握り、包丁の峰部分をゆっくりと磁石ユニットに近づけて吸着させてください。完全に停止、固定するまで包丁から手を離さないでください。包丁をしっかりと握ったまま、真っ直ぐ、慎重に本製品に挿入してください。
- ・包丁を本製品から取り出す際は、包丁の柄をしっかりと握り、上方向に真っ直ぐ、慎重に取り出してください。
- ・1スロットに包丁1本、合計5本収納です。それ以上収納しないでください。

1スロットに包丁1本



正しい使い方

1スロットに包丁2本以上



誤った使用法

10 使用後の注意

- ・使用後は本製品から包丁を取り出し、包丁は安全な場所に保管してください。
- ・本製品が汚れた場合は、固く絞った布巾で汚れをふき取ってください。

11 点検・修理・保管について

- ・ご使用前に本製品を点検し正常であることを確認してください。
- ・本製品にゆるみ等の異常が発見されたときは本製品の使用をお止めください。
- ・修理の依頼は、下記のアフターサービスへご連絡ください。
- ・本製品を保管するときは、高温・多湿を避け、直射日光の当たらない屋内に保管してください。

12 補償について

無償保証と保証範囲

- ・損傷・磁石を含むホルダユニットは、補償対象です。
- ・機能に影響ない木部の傷等は、補償対象外です。

・無償保証

(1)保証期間は、製品ご購入の日から1年間です。保証期間内に取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で本製品が故障した場合には、無償で修理いたします。

(2)保証期間後に当社が修理を行った場合、修理した部分の保証期間は、修理完了品納入日から6ヶ月です。

・保証範囲

(1)上記保証とは当社製品単体の保証を意味します。

(2)当社製品を使用したこと、当社製品に瑕疵があったこと、または故障したなどによりお客様及び第三者が被った二次的な損害(いわゆる間接損害や逸失利益などを含むがそれらに限らない)については保証対象期間の有無に関わらず、一切の賠償責任を負わないものとします。

・免責事項

(1)保証期間内であっても、次に該当する場合は有償修理となります。

- ① お客様の不適切な取扱の場合(取扱説明書などに記載されている条件、環境、注意事項などの不遵守)
- ② 故障の原因が当社の責に帰さないとき
- ③ 当社若しくは当社が委託した者以外の修理・改造などによる故障・損傷
- ④ 当社製品の本来の使い方以外で使用の場合
- ⑤ 火災・天災・第三者による行為などによる故障・損傷
- ⑥ 誤った使用による故障及び損傷
- ⑦ ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障

13 アフターサービス・お問い合わせ先

つつみ工房 (MAGSAYA株式会社)

住所:熊本市中央区水前寺1丁目29番地4号

電話連絡先 096-206-2556

ホームページ <https://magsaya.com/>

14 主な仕様

・製品サイズ

(本体) 高さ約300mm、奥行100mm、横幅約240mm
(基礎ベース) 100mm×100mm

・材質

包丁ホルダ本体、支柱:木材(樹種:タモ)、植物油ベース浸透性塗料
包丁ホルダ基礎ベース:木材(樹種:タモ)、植物油ベース浸透性塗料
包丁ホルダユニット:POM、ネオジウム磁石
脚:樹脂製

・収納可能包丁

刃に磁性があり、刃の厚み9mm以内、柄の幅15mm以上
刃渡り(切っ先から柄の付け根まで)200mm以内
刃の幅:(前面側スロット)70mm以内、(最背面スロット)50mm以内

15 知的財産権について(特許・商標)

- ・MAGSAYAは、MAGSAYA株式会社の登録商標です。
- ・本製品の包丁ホルダユニットは、日本、アメリカ、ドイツ等で特許を有しています。

商標登録第6438340号

日本特許 第6789434号(2020.11.5) Japanese Patent No. 6789434

米国特許 U.S. Patent No.11,730,295 B2(Aug. 22,2023)

欧州特許 (UP) Patent No:4119020(ドイツ、フランス、イタリア等)